

各 位



平成 16 年 11 月 1 日

会 社 名 カラカミ観光株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山本 利雄  
(登録銘柄・コード番号 9794)  
問合せ先 代表取締役副社長 本間 幸治  
(TEL(011)598 3225)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

### 1. 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 16 年 5 月 17 日発表)	12,380	880	500
今回修正予想 (B)	11,230	395	206
増減額 (B - A)	1,150	485	294
増減率	9.3 %	55.1 %	58.8 %
前期 (平成 16 年 3 月中間期) 実績	11,950	812	460

### 2. 17 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 16 年 5 月 17 日発表)	12,600	1,050	570
今回修正予想 (B)	11,505	478	251
増減額 (B - A)	1,095	572	319
増減率	8.7 %	54.4 %	55.9 %
前期 (平成 16 年 3 月中間期) 実績	12,184	954	549

### 3. 修正の理由

(1) 平成 17 年 3 月中間業績につきましては、売上高、経常利益、当期純利益ともに計画を大幅に下回りました。売上高につきましては、輸出産業など一部に景気回復の動きはみられるものの当リゾート業界におきましては引き続き個人消費の低迷をうけ、主力である道内ホテルが競争激化に伴う宿泊料金及び消費単価の下落により、厳しい状況が続いております。

利益面におきましても、会社を上げての経費の節約や人件費等の削減は行って参りましたが、売上高の減少が大きく影響して、経常利益は当初の計画をはるかに下回る結果となりました。

さらに、当期純利益は、減損会計を踏まえての遊休不動産の処分により特別損失(固定資産除却損)を計上しております。

(2) 平成 17 年 3 月期の連結及び単独の通期業績予想値につきましては、中間決算発表時に開示する予定です。

以 上